



## 大鹿歌舞伎

江戸時代から伝承されてきた地芝居「大鹿歌舞伎」。その分野では全国で初めて、国選択無形文化財に指定されました。



おおしかむら

# 長野県大鹿村

## 村からのメッセージ

大鹿村では、昨年度に大鹿村ブランド推進協議会認定の「大鹿景清・鹿丸のお墨付き商品」を選定しました。

山深い大鹿村の人々が昔から大切にしてきた定番のお土産や、地元の特産品を全国の皆さんに食べていただきたいと考えだした商品です。ここにしかない味を大鹿村ブースでお楽しみください。



つまごじゆく

## 妻籠宿

1601年、徳川家康によって「宿駅」が定められ、江戸から42番目の宿屋となった妻籠宿。江戸時代の宿場の姿を色濃く残しています。



なぎそまち

# 長野県南木曾町

## 町からのメッセージ

南木曾町は長野県の南西部、木曾谷の南端に位置し、古くから伊那谷、木曾谷と美濃を結ぶ交通の要衝でした。「中山道」や「妻籠宿」など、数多くの歴史的文化遺産のほか、「田立歌舞伎」などの無形文化財についても、保存団体により後世に受け継ぐ努力が続けられています。

温暖で雨量が多い気候は、豊かな森林資源を育み、実用性の中に美しさがある伝統的工芸品の「南木曾ろくろ細工」をはじめとする、特産の木工製品に活かされています。

ぜひ、南木曾町にお越しになり、地域に根ざして暮らしてきた人々の営みに触れてみませんか。



## こんにゃく畑

生産量は日本で、県内の生産量の約4割を占めています。誰もが一度は昭和村のこんにゃくを口にしたことがあるのではないのでしょうか。



しょうわむら

# 群馬県 昭和村

## 村からのメッセージ

昭和村は群馬県北部の赤城山北西麓に位置し、四季折々の美しい農村風景が広がっており、武尊山や浅間山などの名山も一望できるので訪れる季節ごとに違った景色を楽しむことができます。また、平成26年度に景観計画を策定し、魅力あふれる景観や風景を守り、次の世代に引き継ぐと共に、地域の活性化や交流の促進など、総合的な村づくりを進めています。



あかざわじゅく

## 赤沢宿

日蓮宗総本山身延山と修験霊山七面山を結ぶ参道の途中にある約40戸の集落です。その町並みは周囲の風景と調和しています。



はやかわちょう

# 山梨県 早川町

## 町からのメッセージ

早川町では、南アルプスの美しい自然に育まれた早川町の人々の人情やふれあいを大切に、潤いと活力ある町づくりを目指しております。

その一つとして山村留学制度を実施しており、大自然の中で子どもたちに、早川町の特長・伝統などを生かした自然体験学習を推進しており、都会では味わえない経験や学習を通して行き届いた学校づくりを進めています。



## 白川茶畑

約400年前に宇治から茶の実を持ち帰り、里人に栽培を奨めたのが始まりと言われる「白川茶」は、過去10回の農林水産大臣賞、天皇杯等に輝く高級緑茶です。



ひがししらかわむら

# 岐阜県東白川村

## 村からのメッセージ

東白川村は、時間がゆっくり流れています。そこには、山があり、川があり、お茶があり、ヒノキがあり、歌舞伎があります。そして…ツチノコがいます。この未確認生物つちのご探しに真剣に取り組む、“夢とロマンの村”東白川村へぜひ一度お出かけ下さい。



## 小砂焼き

現在では、金結晶という金色の上葉が特徴で、栃木県伝統工芸品に指定されています。



なかがわちょうこいさご

# 栃木県那珂川町小砂

## 町からのメッセージ

豊かな自然が残る小砂の里山は、芸術家たちの創作意欲をかき立てることから、彫刻家や陶芸家たちが移り住む場所となっています。

2013年は、首都圏の美術大学生やOBがこの地で「環境に配慮し環境を生かした芸術祭」を開催しました。若い芸術家と村人たちとの協働や自然と融合した質の高い芸術が、里山に新しい価値を与え、様々な付加価値を生み出す大きなヒントとなりました。これまで培われてきた「陶芸の里」という伝統の上に、たくさんの芸術家たちの創造性を取り込むことで、小砂が「芸術と文化の里」に発展する萌芽を感じさせています。



## なまこ壁の建造物

建物の壁面に平瓦を貼り、目地を漆喰でかまぼこ状に盛り上げるなまこ壁の建造物は、町内に200棟残っています。



まつざきちょう

# 静岡県松崎町

## 町からのメッセージ

松崎町は、さくら餅などに使用される塩漬けのさくら葉が特産品で、全国シェアの70%を占めています。手間ひまかけた製法を貫く香り高いさくら葉は、美食を嗜む上で縁の下の力持ちの役割を果たします。

また、「花とロマンのふる里づくり」をシンボルテーマに、「花いっぱい運動」による美しい環境づくり、コミュニティづくりや地域活性化を図る「7大イベント」、歴史と文化を伝える重要文化財・岩科学校など多くの観光ポイントとともに、近年は棚田の保全活動にも取り組んでいます。